

第3回グッドライフアワードにおける環境大臣賞候補の取組(10件)

福島ひまわり里親プロジェクト

【概要】福島県内の障がい者施設において袋詰めされたひまわりの種を、購入・育成・採れた種を福島に送り返す全国の「里親」を募集。その種を県内の団体及び県民に無料配布して復興のシンボルとし、観光産業の活性化や種油をバスの燃料として活用する取組

(実施主体: 特定非営利活動法人チームふくしま 場所: 福島県)



エネカフェメタンを中心としたバイオマスエネルギー生産と資源循環

【概要】鳴子温泉の温泉熱を活用して生ゴミをバイオガスに変換、それを利用したカフェを運営するとともに、発生する生ゴミの液肥を地域の農業に活用する取組を実施

(実施主体: 東北大学大学院農学研究所 場所: 宮城県)



SEA TO SUMMIT

【概要】1日目に自然環境をテーマにした環境シンポジウムの実施、2日目に水の連環を一筋になぞる「海(湖、川)里山」のコースを「カヌー 自転車 登山」で体験する“環境スポーツイベント”の実施

(実施主体: SEA TO SUMMIT連絡協議会 場所: 全国)



資源エネルギーの地産地消による持続可能な地域づくり

【概要】自然エネルギーのみで運営する「化石燃料ゼロハウス“風の学舎”」を建築し、全国各地から環境学習、体験交流を受け入れるとともに、遊休農地を利用した農業体験や、地域の需要に応じた間伐作業支援を実施

(実施主体: NPO法人いいだ自然エネルギーネット山法師 場所: 長野県)



共存の森プロジェクト～農山漁村に憧れる高校生・大学生集まれ～

【概要】農山漁村地域の「名人」から話を聞いた高校生・大学生が、「名人」の話をきっかけに地域の方々と協働し、地域ごとの課題解決のために活動する取組

(実施主体: 認定NPO法人共存の森ネットワーク 場所: 全国)



サンゴ再生プロジェクト「チーム美らサンゴ」

【概要】美しいサンゴの海の復活・保全のため、沖縄県内外の企業を中心に、地元関係者やボランティアの協力の下、サンゴの苗づくりや植え付け活動、普及啓発のイベント活動等を実施

(実施主体: チーム美らサンゴ 場所: 沖縄県)



かがわの里海づくり～自然共生型の新しい社会とライフスタイルを目指して～

【概要】“かがわ「里海」づくりビジョン”に基づき、全国初となる海のない内陸部の市町まで参画した里海づくりの仕組みを構築するなど、山川里海のつながりを意識した全県域での取組

(実施主体: 香川県 場所: 香川県)



ちづ 智頭町森のようちえん

【概要】将来「地域の担い手」となる子どもたちが、地域の自然環境や文化に対する理解を深めることができるよう、自由な野外活動を取り入れた保育や、古民家において郷土料理や伝統文化に触れる保育を実施。

(実施主体: 特定非営利活動法人智頭町森のようちえんまるたんぼう 場所: 鳥取県)



耕作放棄地を日本一の棚田シャクヤク園に

【概要】耕作放棄地の棚田をシャクヤク園(シャクヤクの花の定植)として再生させることによる集落内の景観維持・森林機能保持、失われつつある地キビ・モチキビ栽培などによる歴史文化の復興、高知大学生を中心とした体験ツーリズムの開催など、大豊町の地域を活性化する取組

(実施主体: 大豊シャクヤクの会 場所: 高知県)



J P子どもの森づくり運動「東北復興グリーンウェイブ」

【概要】子どもたちの「共に生きる(共生の)心」を育み、東北の森の生物多様性保全への貢献を目指して、東北の幼稚園・保育園児たちが拾ったどんぐりを、全国の幼稚園・保育園児たちが苗木に育て、被災地に植える取組を実施

(実施主体: NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク 場所: 岩手県)

